

	A 数と式	B 図形
第1学年	正の数・負の数 ・正の数と負の数の必要性和意味 ・正の数と負の数の四則計算 ・正の数と負の数を用いて表すこと (用語に「素数」を追加) (←小5) (内容の取扱いに、自然数を素数の積として表すことを追加) (←中3) 文字を用いた式 ・文字を用いることの必要性和意味 ・乗法と除法の表し方 ・一次式の加法と減法の計算 ・文字を用いた式に表すこと 一元一次方程式 (比例式) ・方程式の必要性和意味及びその解の意味 ・一元一次方程式を解くこと	平面図形 ・基本的な作図の方法 ・図形の移動 ・作図の方法を考察すること 空間図形 ・直線や平面の位置関係 ・基本的な図形の計量 ・空間図形の構成と平面上の表現
第2学年	文字を用いた式の四則計算 ・簡単な整式の加減及び単項式の乗除の計算 ・文字を用いた式で表したり読み取ったりすること ・文字を用いた式で捉え説明すること ・目的に応じた式変形 連立二元一次方程式 ・二元一次方程式の必要性和意味及びその解の意味 ・連立方程式とその解の意味 ・連立方程式を解くこと	基本的な平面図形と平行線の性質 ・平行線や角の性質 ・多角形の角についての性質 ・平面図形の性質を確かめること 図形の合同 ・平面図形の合同と三角形の合同条件 ・証明の必要性和意味及びその方法 (用語に「反例」を追加)
第3学年	平方根 ・平方根の必要性和意味 ・平方根を含む式の計算 ・平方根を用いて表すこととの関係 (内容の取扱いに、誤差、近似値、$a \times 10^n$ の形の表現を追加) (←中1) 式の展開と因数分解 ・単項式と多項式の乗法と除法の計算 ・簡単な式の展開や因数分解 (内容の取扱いから、自然数を素因数に分解することを削除) (→中1) 二次方程式 ・二次方程式の必要性和意味及びその解の意味 ・因数分解や平方完成して二次方程式を解くこと ・解の公式を用いて二次方程式を解くこと	図形の相似 ・平面図形の相似と三角形の相似条件 ・相似な図形の相似比と面積比及び体積 ・平行線と線分の比 円周角と中心角 ・円周角と中心角の関係とその証明 三平方の定理 ・三平方の定理とその証明

C 関 数	D データの活用	〔数学的活動〕
比例, 反比例 ・ 関数関係の意味 ・ 比例, 反比例 ・ 座標の意味 ・ 比例, 反比例の表, 式, グラフ	データの分布の傾向 ・ ヒストグラムや相対度数の必要性和意味 多数の観察や多数回の試行によって得られる確率 ・ 多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性和意味 (←中2) (用語に累積度数を追加) (用語から, 代表値, (平均値, 中央値, 最頻値), 階級を削除) (→小6) (内容の取扱いから, 誤差, 近似値, $a \times 10^n$ の形の表現を削除 (→中3))	各領域の学習やそれらを相互に関連付けた学習において, 次のような数学的活動に取り組むものとする。 ア 日常の事象を数理的に捉え, 数学的に表現・処理し, 問題を解決したり, 解決の過程や結果を振り返って考察したりする活動 イ 数学の事象から問題を見いだし解決したり, 解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする活動 ウ 数学的な表現を用いて筋道立てて説明し伝え合う活動
一次関数 ・ 事象と一次関数 ・ 二元一次方程式と関数 ・ 一次関数の表, 式, グラフ	データの分布の比較 ・ 四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味 (追加) ・ 箱ひげ図で表すこと (追加) 場合の数を基にして得られる確率 ・ 確率の必要性和意味 ・ 確率を求めること (「確率の必要性和意味」を一部移行 (→中1))	各領域の学習やそれらを相互に関連付けた学習において, 次のような数学的活動に取り組むものとする。 ア 日常の事象や社会の事象を数理的に捉え, 数学的に表現・処理し, 問題を解決したり, 解決の過程や結果を振り返って考察したりする活動 イ 数学の事象から見通しをもって問題を見いだし解決したり, 解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする活動 ウ 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合う活動
関数 $y=ax^2$ ・ 事象と関数 $y=ax^2$ ・ いろいろな事象と関数 ・ 関数 $y=ax^2$ の表, 式, グラフ	標本調査 ・ 標本調査の必要性和意味 ・ 標本を取り出し整理すること	